



今年最初の里山部会は、3連休中の中日8日に行い参加者は13名でした。

安芸区の自宅から、安佐北区白木町三田の小川フィールドまでの車中、あちらこちらで、とんど祭りの準備している方々を見ながら白木町に入ると、突如としてモノトーンの世界が現れ視界が10㍎の霧が出迎えてくれました。

実は、4日に1人で小川Fに下見に行き、散策後、続いて妙國寺裏山のスクウスクウの森にも伺い(妙國寺のご住職にご挨拶)この日が2度目の白木町。

今年でボランティア活動10年という節目ではありますが、山はいつも自分が暮らす都会の雑踏から全て遮断してくれ、来るたびに心身共にリセットしてくれる場所でもあります。そのため、誰よりも早く現地に到着するので同行者にはご迷惑をお掛けしていますが、木々の息吹・鳥のさえずり・たまには獣との遭遇といろいろ経験させていただいています、身体が続く限り参加していきたくと思います。さて、この日の作業は、12月にやり残した落ち葉の清掃・昨年末のクリスマス寒波での影響で立木に寄り掛かった倒木の撤去・薪棚の整理・草刈り機のグリスアップ(機械点検)を行いました。昼食には、ぜんざいを提供、用意した20人前が無くなる盛況ぶり。食後は、焚火を囲みながらゆったり過ごし、個々の年末年始の過ごし方の話に盛り上がりました。弾む話を遮り心苦しいかったのですが、少し早めの14時に解散しました。次回の里山部会は、2月12日(日)9時より小川フィールドで環境整備を行います。



草刈り機のグリスアップ清掃中



和やかな休憩のひと時



たっぷりの落ち葉は集め甲斐あり。